

厚生労働省岐阜労働局
高山労働基準監督署 発表
平成22年11月26日

担
当
高山労働基準監督署
監督課長 脚ノ 勝
0577-32-1180

過重労働健康障害防止講習会の開催について

本日、当署は独立行政法人労働者健康福祉機構 岐阜産業保健推進センターの後援により、飛騨・世界生活文化センター（高山市千島町900-1）において、標記講習会を開催しました。

当講習会では当署担当者から過重労働による健康障害防止対策等について説明を行った後、岐阜大学名誉教授の^{おやまだたかあき}小山田隆明先生からの特別講演（職場のメンタルヘルス対策 - 過労とうつ病 - ）があり、出席していただいた高山市・飛騨市・下呂市に所在する企業の経営者、労務管理責任者（60社 61名）のみなさんに熱心に聞いていただきました。

この背景としては、平成21年度における脳血管疾患及び虚血性心疾患等の労災請求件数は全国で767件（うち支給決定293件）、精神障害等の労災請求件数は全国で1136件（うち支給決定234件）に及んでおり、近年、高どまりの状況にあること、

長時間にわたる時間外労働・休日労働（過重労働）が脳血管疾患及び虚血性心疾患等の発症のリスクを高め、また業務による心理的負荷の積み重なりが精神障害（メンタルヘルス）の発症リスクを高めること等の状況にあり、多くの企業に過重労働対策の重要性を理解してきていただいているからと考えます。